

調査書作成上の注意

調査書は各教育委員会所定の調査書の写しまたは、本校所定の調査書（書式3：本校ホームページよりダウンロードしたものをご利用ください）に記入してください。

※ただし、学力試験免除基準（募集要項 p.2）である、「評定」、「欠席」、「行動記録の○の数」の記載欄がない場合は本校所定の調査書（書式3）でご記入ください。

各欄の記入は、次の通りとします。

(1) 学習の記録

- ・第1学年、第2学年については、各教科とも中学校生徒指導要録（以下「指導要録」という）に記入してある5段階評定を転記してください。（10段階評定の場合も、そのまま表記してください）
- ・第3学年については、各教科とも指導要録に記入する様式によって、目標に準拠した評価による5段階評定を記入してください。（10段階評定の場合も、そのまま表記してください）
なお、特別支援学級在籍者については、学級の実態に応じて記入してください。（書式や記載内容の指定はありません）
- ・「特記事項」の欄については、指導要録の観点別学習状況における優れた特徴や各教科について総合的に見た長所を具体的に記入してください。なお、特別に記入を要する事項（例えば、病気、けが等により評定に著しく変動のあった場合）があればその状況についても記入してください。
※選抜1期を専願かつ学力試験免除で受験する場合は、調査書の「学習の記録」の特記事項の欄に「学力試験免除受験」と朱書してください。なお、部活動奨学生で基準緩和措置を受けることが認められた受験生は「基準緩和受験生」と朱書で追記してください。
- ・「新体力テストの記録」の欄については第3学年において実施したものを記入してください。実施していない場合や、一部種目を欠いて実施している場合は、「総合評価」の欄に斜線を引き、その理由を「備考」の欄に記入してください。
- ・「総合的な学習の時間の記録」の欄については、「学習活動」の欄にこの時間に行った学習活動、取組の内容（テーマ等）を記入し、「評価」欄に生徒の学習状況における顕著な事項や生徒にどのような力が身に付いたか等を記入してください。

(2) 「特別活動の記録」

- ・第1学年、第2学年については、指導要録に記入してある「特別活動の記録」を転記し、第3学年については、指導要録の記入の仕方によって記入してください。「委員等」の欄については、各学年における主な係名や委員名及び学校行事における役割を記入してください。

(3) 「行動の記録」

第1学年、第2学年については、指導要録に記入してある「行動の記録」を転記し、第3学年については、指導要録の記入の仕方によって記入してください。

(4) 「出欠の記録」・「遅刻・早退の記録」

- ・第1学年、第2学年については、指導要録に記入してある「欠席日数」を転記し、第3学年については、12月末現在で記入してください。また、遅刻・早退の実数も学年ごとに記入してください。
- ・「主な欠席理由」の欄には、各学年で、欠席日数15日以上又は連続して6日以上の場合は、必ずその主な理由を記入してください。ただし、出席停止、忌引き等の日数は、欠席日数に含めません。

(5) 「総合所見及び参考となる事項」

部活動の所属部名及び主な活動状況、特別活動に関する事実及び所見、行動に関する所見、校外における活動状況（ボランティア活動、文化・スポーツ活動等）など生徒の成長の状況を記入してください。

(6) 過年度卒の受験者については、「中学校卒業後の動向」を必ず記入してください。